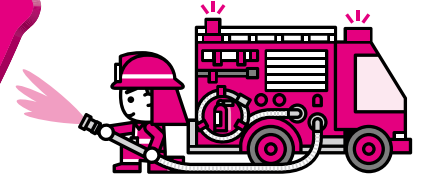




キララ

Kirara



～第23回防火もちつき大会開催～



12月9日(日)イオン八代ショッピングセンターで防火もちつき大会を開催しました。
 たくさんのご来場、ありがとうございました！

主催 八代広域幼少年婦人防火委員会
共催 八代市消防団
協賛 八代地域農業協同組合
 イオン八代ショッピングセンター

【主な掲載記事】

- ★ 新年のご挨拶 2ページ
- ★ 財政事情の公表 3ページ
- ★ 女性消防職員による、お母さん向け救急講習 ... 4ページ
- ★ 電話通訳サービスを利用した119番通報対応訓練 ... 5ページ
- ★ 消防Q & A 6ページ

八代広域行政事務組合

〒866-0895 熊本県八代市大村町970番地

消防本部／(代表) TEL 32-6181

総務課／ TEL 33-6319

予防課／ TEL 32-9227

警防課／ TEL 32-9228

八代消防署／ TEL 32-9223

鏡消防署／ TEL 52-1313

“災害情報ダイヤル” が変わりました

災害情報のダイヤルが令和5年4月1日から変更となっております

TEL 050-5526-7375

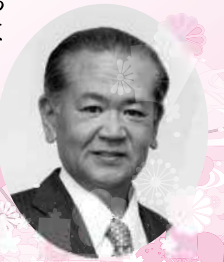
※災害の問い合わせは、上記ダイヤルへお願いします。119番通報されますと、救急車などを必要とする人からの通報を受けることができません。ご理解とご協力をお願いします。

新春のお喜びを

申し上げます

安全・安心を第一に圏域の皆様への
消防に対する期待と信頼に応えられるよう
消防防災体制の充実強化に努めてまいります
本年も皆様のご支援とご協力を
お願いいたしますとともに
益々のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます

令和六年 元旦



八代広域行政事務組合
管理者 中村 博生

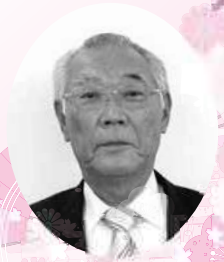
新年のご挨拶



謹んで新年の お祝いを 申し上げます

圏域の皆様が安心して暮らせる
安全な地域づくりを目指し
的確な議会運営を行ってまいります
新しい年が皆様にとりまして
実り多い素晴らしい一年となりますよう
心からお祈り申し上げます

令和六年 元旦



八代広域行政事務組合議会
議長 増田 一喜

組合議会だより

《令和五年十月定例会》

十一月一日から十一月二十四日までの二十四日間の会期で開催され、三つの議案について審議され全て認定、可決されました。

○決算議案

一、令和四年度八代広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算について

【認定】

○予算議案

二、令和五年度八代広域行政事務組合一般会計補正予算(第2号)について

【可決】

○条例議案

三、八代広域行政事務組合火災予防条例の一部改正について

【可決】

日本中央競馬会ウインズ八代から寄贈

10月6日(金)に、日本中央競馬会ウインズ八代様から吊り下げ式のプロジェクター用スクリーン150インチ2台の寄贈がありました。



プロジェクターの活用につきましては、職員研修はもとより、地域住民の皆さまへ防火、防災の啓発活動や応急手当の救急講習などに活用させていただきます。

宝くじ助成事業で「少年消防クラブ育成資器材」を整備

宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業で紙芝居セットと防火防災DVDを整備しました。少年消防クラブ活動を中心とした、防火防災教育活動に役立ててまいります。



紙芝居の様子



財政事情の公表

地方自治法第243条の3第1項に基づく「八代広域行政事務組合財政事情の公表に関する条例」の定めるところにより財政事情を公表します。

令和4年度決算

今回の公表は、令和4年度決算及び令和5年度上半期（令和5年9月30日現在）の執行状況並びに財産、公債費に関する事項です。

令和4年度の財政運営については、構成市町の厳しい行財政運営のなか事務事業の再点検を行いながら、より徹底した支出の抑制により、最小の経費で最大の効果をあげるよう努めてまいりました。

議会費では、災害対応や防災体制など先進地における取り組み等の視察研修を企画していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、やむなく中止し事業を実施することができませんでした。

総務費では、令和2年7月豪雨で被災した坂本分署の仮設庁舎リースや庁舎設備維持管理の委託、広報紙「キララ」による当組合の事業の取組状況の周知を図りました。

消防費では、職員の人件費や(仮称)新開消防署庁舎建設事業である実施設計業務委託や造成工事、さらに、自然災害等への対応力強化を図るため、消防用自動二輪車3台の購入を行いました。

災害復旧費では、令和2年7月豪雨で被災した坂本分署の解体工事を、令和3年度から令和4年度にかけて実施し、令和4年6月に解体工事完了となりました。

公債費では、庁舎建設事業・消防施設整備事業・災害復旧事業の各事業における元金、利子を償還しました。

一般会計歳入歳出決算

(単位：円)

項目	予算額	決算額	予算対比
一般会計歳入	2,502,646,200	2,501,455,289	99.95%
一般会計歳出	2,502,646,200	2,420,958,913	96.74%

歳入決算

(単位：円)

項目	予算額	決算額	収入率
分担金及び負担金	2,312,424,000	2,308,549,637	99.83%
使用料及び手数料	7,556,000	5,366,871	71.03%
財産収入	944,000	857,330	90.82%
繰越金	73,393,200	79,638,207	108.51%
諸収入	19,276,000	18,190,925	94.37%
組合債	59,000,000	58,800,000	99.66%
繰入金	30,053,000	30,052,319	100.00%
歳入合計	2,502,646,200	2,501,455,289	99.95%

(収入率は、小数点以下第3位を四捨五入)

歳出決算

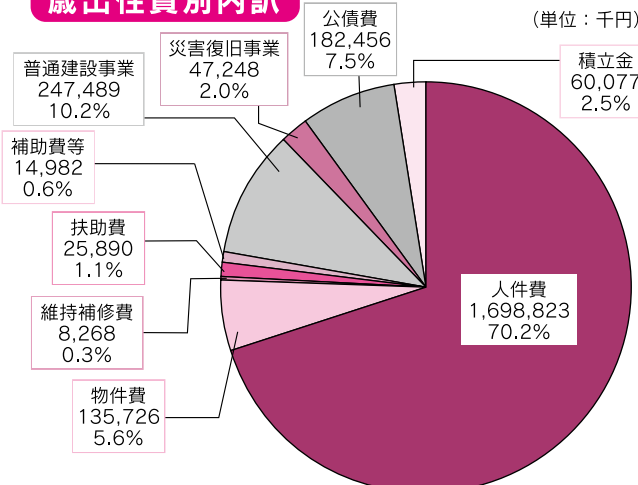
(単位：円)

項目	予算額	決算額	執行率
議会費	1,237,000	354,100	28.63%
総務費	90,910,000	88,680,133	97.55%
消防費	2,182,199,000	2,108,271,504	96.61%
災害復旧費	41,198,200	41,197,200	100.00%
公債費	183,102,000	182,455,976	99.65%
予備費	4,000,000	0	0.00%
歳出合計	2,502,646,200	2,420,958,913	96.74%

(執行率は、小数点以下第3位を四捨五入)

歳出性質別内訳

(単位：千円)



地方債現在高の状況

(単位：千円)

消防施設整備事業債	309,896
庁舎建設事業債	338,222
災害復旧事業債	150,869
合計	798,987

組合財産

土地	21,335.15 ㎡	消防ポンプ自動車等	37 台
建物	9,170.95 ㎡	高規格救急自動車	10 台
職員退職手当基金	0 千円	事務連絡車等	8 台
消防庁舎建設基金	53,778 千円	救急処置訓練用資機材	3セット
消防施設整備基金	60,153 千円	消防救急指令装置	1セット
		気象観測装置	1セット
		車載無線装置	44 台
		高压洗浄機	2 台

令和5年度 予算の執行状況

(令和5年9月30日現在)

一般会計

歳入

(単位：円)

項目	予算額	収入済額	収入率
分担金及び負担金	2,704,563,000	1,477,223,000	54.62%
使用料及び手数料	4,815,000	2,339,583	48.59%
国庫支出金	19,181,000	0	0.00%
財産収入	1,034,000	853,662	82.56%
繰入金	6,266,000	0	0.00%
繰越金	50,051,000	80,496,376	160.83%
諸収入	10,841,000	3,190,039	29.43%
組合債	158,000,000	0	0.00%
歳入合計	2,954,751,000	1,564,102,660	52.94%

歳出

(単位：円)

項目	予算額	支出済額	執行率
議会費	1,237,000	675,336	54.59%
総務費	45,769,000	8,931,741	19.51%
消防費	2,717,103,000	1,350,060,864	49.69%
災害復旧費	93,103,000	22,814,000	24.50%
公債費	93,539,000	44,600,263	47.68%
予備費	4,000,000	0	0.00%
歳出合計	2,954,751,000	1,427,082,204	48.30%

坂本ふるさとまつりで防災強化

11月12日(日)にさかもと復興商店街周辺にて、「第37回坂本ふるさとまつり」が開催されました。

当消防本部からは、消防音楽隊を派遣し、演奏を行い盛大な盛り上がりを見せました。消防ブースでは来場者に心肺蘇生法を体験していただき、応急処置を学んでいただきました。また、住宅用火災警報器についてのアンケートや普及啓発のチラシを配布し、火災予防を呼びかけました。



消防音楽隊による演奏の様子



心肺蘇生法の様子

外国人技能実習生を対象に講習を実施

10月15日(日)に鏡消防署で、カンボジアからの技能実習生5名を対象に、火災予防及び119番通報指導、消火器取扱い指導を実施しました。この講習は年に4回(1・4・7・10月の第3日曜日)実施しています。受講者の皆様は、慣れない異国の地での講習にもかかわらず、職員の話に真剣に耳を傾け熱心に取り組まれました。



火災予防及び119番通報指導の様子



消火器取扱い指導の様子

女性消防職員による、お母さん向け救急講習

10月17日(火)に当消防本部から女性消防職員3名が出向し、八代市南部子育て支援センターでお母さん向け救急講習を行い、9組の親子が受講されました。我が子の隣に訓練用人形を並べ、胸骨圧迫やAEDパッドの貼る位置などを確認し、皆さんとても熱心に心配蘇生法を学ばれました。

また、講習を受けたお母さんから、母親の立場でお話してもらえるのでよかったという感想を頂きました。今後も、女性消防職員が中心となり、お母さん向けの救急講習を実施してまいります。

お問い合わせ先 消防本部警防課 ☎32-9228



救急講習の様子

緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練

11月25日(土)、26日(日)に福岡県にて緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練が開催され、当消防本部から指揮隊、消火小隊、後方支援小隊の計12名が参加しました。近年激甚化する豪雨災害に対応するため土砂埋没救出訓練などを実施し、他の消防本部との連携強化に尽力してきました。今後は、経験した技術と知識を実際の災害現場でも活かしてまいります。



訓練の様子



「防災講習」始めました

氷川分署では、「ぎろっちょと学ぶ氷川の防災」と題して管内の保育園、小中学校を対象とした防災講習を始めました。マスコットキャラクター「ぎろっちょ」を使用し、その地域、その施設のニーズにあった講習を行っています。これまで多くの方々を受講していただき、危険箇所や災害発生時の対応を知ってもらうことで、より具体的な防災対策を共有することができています。今後は災害発生時の被害を最小限にすることを目的に、老人福祉施設などへ対象を広げて実施してまいります。

※11月末時点で5施設 305名受講。

お問い合わせ先 氷川分署 ☎46-9111



防災講習の様子



電話通訳サービスを利用した119番通報対応訓練

当消防本部では、10月10日(火)、11日(水)に中国語及び英語を母国語とする人からの急病人が発生したとの想定で、八代市長公室国際課に通報役としてご協力いただき、消防本部指令センター、電話通訳センターとの3者間で通報訓練を実施しました。この訓練は、近年増加する外国人の農業研修生及び観光客等からの119番通報に対し迅速的確に対応するため「多言語電話通訳サービス」を利用して実施したものです。今後も、日本語の話せない外国人からの通報に迅速に対応ができるように、知識の習得及び連携強化に努めてまいります。



訓練の様子

熊本県石油コンビナート等総合防災訓練!!

11月17日(金)に熊本県石油コンビナート等総合防災訓練を八代地区特別防災区域で実施しました。総合防災訓練では、多くの関係機関と連携を図り、実践に則した内容で実施することができました。

今後、総合防災訓練をおし関係機関との連携強化を図り、更なる防災力向上に努めてまいります。



訓練の様子

当消防本部山岳救助隊に聞いた!

冬山登山に潜む危険3選!



その1:休憩中における汗冷え!

身体を動かしている最中は暑くて汗をかきますが、その汗が乾くときに体温を奪われるため、急に寒さを感じるそうです。そのまま体温を奪われ続けると、低体温症になる危険性があります。

対策 インナーには速乾性・吸水性の高いものを着用して、大量に汗をかいたときは、インナーを着替えましょう。

その2:雪面で反射した紫外線による雪目!

雪面上では9割の紫外線が反射するそうで、直射日光を含めると、日常の約2倍の紫外線が目に入ることになります。強い紫外線を浴びると、約6~10時間後に目の痛みやゴロゴロとした異物感などの症状が現れますが、これを「雪目」といいます。

対策 紫外線カットのサングラスを着用して、冬山登山を楽しみましょう。

その3:車で登山口に向かうまでの路面凍結!

積雪していない場所でも、流れてきた水により、路面が凍結することもあります。このため、雪が降っていないからと油断していると、車のスリップ事故に繋がる可能性もあります。

対策 スタッドレスタイヤやタイヤチェーンを活用して、危ないと思ったらすぐに引き返しましょう。

冬山には、様々な危険が潜んでいます。しっかりと準備をして、安全に登山を楽しみましょう!

火災から

“命を守る避難”



● 火災を早く知る

火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し10年を目安に交換しましょう。

● 火災の延焼拡大を防ぐ

火災の拡大を防ぐため、部屋を常に整理整頓し、寝具やカーテンは、できるだけ防災品を使用しましょう。また、余裕があれば戸締りをしましょう。

● 消火器具の確認

炎が小さいうちに消すために、消火器などを設置し使い方や期限などを確認しておきましょう。

● 避難経路の確認と確保

外出先など、普段訪れない場所に行った際は、避難口や避難経路をあらかじめ考えておきましょう。

● 煙や炎の特性を把握しよう

煙や炎に覆われるなど危険な状況下において、慌てることなく落ち着いて、姿勢を低くし床面付近に残る新鮮な空気を吸うように心がけましょう。



★災害件数 (令和5年1月~11月末日)



火災30件(前年比2件減)



救急7,881件(前年比579件増)



救助87件(前年比26件増)

八代広域行政事務組合 火災予防条例の改正

1 急速充電設備に係る基準の改正

従来は、全出力200kWを超える急速充電設備は、変電設備として規制をしておりましたが、令和5年10月1日からは200kWの上限を撤廃し、全出力20kWを超える全てのものを急速充電設備として規制することとなりました。なお、全出力50kWを超える急速充電設備は消防署への届出が必要となります。



2 蓄電池設備に係る基準の改正

蓄電池容量の単位が「Ah・セル」から「kWh」に変更となります。従来は、4800Ah・セル以上の蓄電池設備を規制の対象としておりましたが、令和6年1月1日からは、20kWhを超える蓄電池設備が規制の対象となります。(10kWh超 20kWh以下について一部規制の対象となる場合もあります。) また、20kWh以上の蓄電池設備は消防署への届出が必要となります。



お問い合わせ及びご相談は消防本部
予防課まで(☎32-9227)

文化財をみんなで守り繋いでいきましょう

～1月26日は「文化財防火デー」です～

昭和24年1月26日に、法隆寺の金堂が炎上し、壁十二面に描かれた仏画の大半が焼損しました。このような被害から文化財を守ることも、文化財愛護に関する意識の高揚を図るため、昭和30年から、消防庁と文化庁が1月26日を「文化財防火デー」と定めて、文化財防火運動を全国で展開しています。

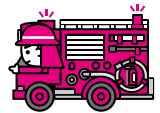


令和4年度白雲山医王寺での訓練の様子
(八代市袋町)

消防Q & A

Q. こんなときにも119番通報をしていいか、知りたい。

1. 川に油が漏れて浮いている。
2. 建物の防火扉が閉まって開かない、ベルが鳴っている。
3. ガスの臭いや異臭がする。
4. 山登り中にケガをしてしまい、下山できなくなった。



A すべて119番通報してください。その他にも通報に悩んだときは、当消防本部にお問い合わせ下さい。

Q. 会話ができない障害があるのですが、電話以外の方法で119番通報することはできますか？

A 当消防本部では、電話での119番通報が困難な方にNET119番緊急通報システムとFAX119番通報というサービスが利用できます。電話での119番通報が困難な方でサービスを利用されたい方は、ぜひ、当消防本部へお問い合わせください。

Q. 間違って119番通報してしまいました、どうしたらいいですか？

A 携帯電話等の誤操作による119番通報を受信することがあります。その際は、一言「間違いです。」とお伝えください。また、電話が途中で切れると、通報者の安否確認のため、折り返しの電話を掛けさせていただきます。



Q. サイレンを鳴らさないで来てもらえませんか？

A 119番通報で救急車を要請されるときに「サイレンを鳴らさないでください。」とお願いされることが多くあります。しかし、救急車が「緊急自動車」として出動するには、道路交通法施行令第14条の定めによりサイレンを鳴らす必要があります。サイレンを鳴らさないで出動することは法令違反となりますのでご了承ください。



◎お知らせ◎

★消防設備士試験

受験地：熊本市

試験日：令和6年3月17日(日)

受付期間

・電子申請の場合

令和6年1月9日(火)から1月16日(火)まで

・書面申請の場合

令和6年1月12日(金)から1月19日(金)まで

※お問い合わせ先

一般財団法人消防試験研究センター熊本
県支部 (☎096-364-5005)

★防火ポスター展

期間：令和6年3月1日(金)から3月7日(木)まで

場所：イオン八代ショッピングセンター

※八代市郡の小学5年生が作成した防火ポスターと幼年消防クラブの紹介ポスターを展示します。

★春季全国火災予防運動

期間：令和6年3月1日(金)から3月7日(木)まで



「住宅用火災警報器 つけて安心 点検で大丈夫」

